2011年度

③ 数 学

(100点 60分)

〈注 意 事 項〉

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題は2ページから6ページまでです。全問解答しなさい。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明,ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気 付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それ ぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - 氏名欄
 氏名・フリガナを記入しなさい。
 - ② 受験番号欄
 受験番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
- 5 正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

〈解答上の注意〉 ————

解答上の注意は、裏表紙に記載してあるので、この問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。

数 学

(全 問 必 答)

第1問 (配点 30)

(1) $x = 3 - \sqrt{5}$ のとき

$$x^2-6x=$$
 アイ $x^2+rac{16}{x^2}=$ ウェ

である。

(2) **2**次関数 $y = 2x^2 + x + 1$ のグラフを x 軸方向に **オ** 平行移動すると

$$y = 2x^2 - 3x +$$
 \rightarrow \cdots ①

- (3) $0^{\circ} \le x \le 180^{\circ}$ において, $f(x) = 2\cos^2 x 5\sin x + 1$ とおく。
 - (i) f(x) が最小になるx の値はx = コサ 。 である。
 - (ii) f(x) = 0 を満たすx の値は x = シス $^{\circ}$, セソタ $^{\circ}$ である。
- (4) 辺の長さ3の正4面体の表面積をS, 体積をVとおくと

$$S = \boxed{\begin{array}{c} \mathcal{F} \\ \end{array}} \sqrt{\boxed{\begin{array}{c} \mathcal{V} \\ \end{array}}}, \ V = \boxed{\begin{array}{c} \overline{\mathcal{F}} \\ \end{array}} \sqrt{\boxed{\begin{array}{c} \mathcal{F} \\ \end{array}}}$$

第2問 (配点 30)

(1) xy 平面上で、方程式 $x^2 + y^2 - 4x - 6y + 12 = 0$ は

の円を表す。この円と直線y = mx が接するとき,m の値は

である。

- (2) 関数 $f(x) = (\log_2 x)^2 10\log_2 x + 24$ について
 - (i) f(x) < 0 を満たすx の範囲は **クケ** < x < **コサ** である。
 - (ii) f(x) は x = シス のとき最小値 セソ をとる。
- (3) $\vec{a} = (-2, 3), \vec{b} = (2x, x+1)$ (x は定数) に対して
 - (i) $\overrightarrow{a} \perp \overrightarrow{b}$ のとき, $x = \boxed{g}$ である。
- (4) 初項 $a_1=1$, 公差 6 の等差数列 $\{a_n\}$ の一般項を a_n とおくと

$$a_n = \boxed{ \overline{\mathcal{F}} n - \boxed{ \overline{\mathsf{F}}}$$

初項から第n項までの和を S_n とおくと

第3問 (配点 20)

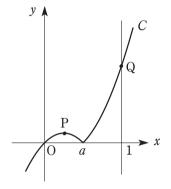
関数 f(x) = x|x-a| に対して、曲線 C: y = f(x) のグラフ上の極大値をとる点を P、 C と直線 x=1 との交点を Q とする。ただし、a は 0 < a < 1 を満たす定数であり、O は座標の原点である。

(1) Pの座標は

$$P\left(\frac{a}{\boxed{\mathcal{P}}}, \frac{a^2}{\boxed{\mathsf{1}}}\right)$$

である。3 点 O, P, Q が 1 直線上にあるとき

であり、P は O Q を **オ** : **カ** の比 に内分する。



(2) 曲線 C の点 Q における接線の方程式は

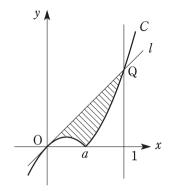
$$y = \left(\boxed{ + } - a \right) x - \boxed{7}$$

(3) $x < a \ \mathcal{O} \ge 3$

であるから、曲線 C の原点 O における接線 I が 点 Q を通るとき

であり、C と l とで囲まれた部分の面積をS とおくと





第4問 (配点 20)

袋の中に赤球7個、白球3個が入っている。

(1) 袋の中から 10 個の球すべてを取り出して一列に並べる。 並べ方は全部で **アイウ** 通りである。このうち,

どの3個の白球も隣り合わない並べ方は エオ 通り

であり、さらにこの中で.

左端が赤球で右端が白球である並べ方は カキ 通り

である。

(2) 袋の中から 1 個ずつ取り出していき、赤球が 3 個取り出された時点で終了とする。ただし、取り出した球は袋の中に戻さない。終了したとき取り出した球の個数 E(X) を E(X) を

$$P\left(3\right) = \frac{7}{\boxed{5}}, \ P\left(4\right) = \frac{7}{\boxed{\dot{\nu}}}, \ P\left(5\right) = \frac{7}{\boxed{\dot{\nu}}}$$

〈解答上の注意〉

1 問題の文中の P , I などには、特に指示がないかぎり、符号(-, \pm)、数字($0 \sim 9$)が入ります。P, I , D , …の一つ一つは、これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙のI , I , I , …で示された解答欄にマークして答えなさい。

例1 アイウ に-83 と答えたいとき

ア	
1	$\ominus \oplus @ @ @ 2 @ 4 & 6 & 7 & 9$
ウ	$\ominus \oplus @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ $

2 分数形で解答する場合は、既約分数(それ以上約分できない分数)で答えなさい。 符号は分子につけ、分母につけてはいけません。

+	⊕ ⊕ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
ク	$\ominus \oplus 0 \oplus 2 \oplus 6 \oplus 8 \oplus 9$
ケ	$\ominus \oplus 0 \oplus 2 \oplus 4 \oplus 6 \oplus 9$

3 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

例えば、 コ
$$\sqrt{\frac{ }{ }}$$
 , $\frac{\sqrt{\sqrt{2}\lambda}}{\sqrt{2}}$ に $4\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{13}}{2}$ と答えるところを, $2\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{52}}{4}$ のように答えてはいけません。